

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	民間認定こども園・保育所運営補助事業	シート番号	014-097
担当部署名	子ども青少年 局 子育て支援 部 幼保推進 課	評価責任者(課長名)	長尾

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます	後期実施計画の位置付け
			施策	1	子育て世帯への支援と負担の軽減	無
	2	事業開始年度	昭和 48 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	児童福祉法、子ども・子育て支援法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	民間の認定こども園・保育所には国基準の運営費(平成27年からは施設型給付費)が支弁されているが、通常保育の最低基準を維持する費用であり、基準を上回る保育士の配置や、障害児を含む要配慮児童やその保護者へのケアなど、将来を担う子どもたちに、より良い保育・教育を実施することが求められている。また、子育てに関し施設が有する専門性を活かした在宅子育て家庭への支援(周囲からの孤立・虐待等の防止など)といった役割も求められており、それらを果たしていくうえで、施設に対する支援(補助)が必要となっている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (民間認定こども園・保育所)	
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	民間の認定こども園・保育所を利用する子ども及びその保護者。地域の子育て家庭。	
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	保育内容の充実及び要配慮児童への対応並びに地域の子育て家庭への支援を実施することで、安心して子どもを生み育てられる環境を整える。	
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	保育内容の充実及び要配慮児童への対応並びに地域の子育て家庭への支援を実施するための費用として民間の認定こども園・保育所への補助(助成)を行う。	
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()		
		民間認定こども園・保育所		

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費 (a)	千円	2,125,385	1,826,163	2,194,866	1,922,177	2,258,382	2,068,006	2,362,033
	主な事業費内訳	千円	2,125,385	1,826,163	2,194,866	1,922,177	2,258,382	2,068,006	2,362,033
	負担金、補助及び交付金	千円	-	-	-	-	-	-	-
		千円	-	-	-	-	-	-	-
		千円	-	-	-	-	-	-	-
	財源内訳	千円	102,457	74,052	225,131	80,753	214,940	210,187	233,150
	国・府支出金	千円	-	-	-	-	-	-	-
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	-	-	-	-	-	-	-
	市債	千円	-	-	-	-	-	-	-
	その他()	千円	-	-	-	-	-	-	-
	一般財源	千円	2,022,928	1,752,111	1,969,735	1,841,424	2,043,442	1,857,819	2,128,883
12	人件費 (b)	千円	5,810	8,260	8,710	8,260	8,180	8,180	9,060
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	2,131,195	1,834,423	2,203,576	1,930,437	2,266,562	2,076,186	2,371,093

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	民間認定こども園・保育所運営補助事業	シート番号	014-097
-------	--------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	令和元年度は、補助金対象施設数115施設の内、107施設が補助事業を実施している。前年度の達成数よりもやや低下したものの、補助金を活用し、保育・教育の質的向上や地域子育て支援活動に積極的に取り組んでいると受け止めている。						
	15	指標名【成果指標】	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		地域活動・子育て支援事業実施施設数	施設	目標値	107	109	115	119
				実績値	107	109	107	
				達成率	100%	100%	93%	
	評価			良い	良い	普通		
	算出方法・設定根拠など		地域の子育て家庭を主な対象とした地域活動や子育て支援事業の実施設数					
	16	単位		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
			目標値	-	-	-	-	
			実績値	-	-	-	-	
達成率			-	-	-	-		
	評価	-	-	-	-			

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	地域活動・子育て支援事業実施施設数	施設	107	109	107	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	1,826,163	1,922,177	2,068,006	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	17,066,944	17,634,651	19,327,159	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①			-	-	-	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	-	-	-	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	-	-	-	
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	民間施設からの意見も参考に、より効果的な補助項目を設けるなど、内容の精査を実施している。

- 【分析のチェックポイント】**

 - 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	民間認定こども園・保育所運営補助事業	シート番号	014-097
-------	--------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 事業を廃止することで、充実した職員加配が困難となり、利用子どもへの処遇に悪影響を及ぼす。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 廃止した場合と同じく、利用子どもの処遇へ悪影響を及ぼす。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 本事業は多数の補助項目が設定されており、そのいずれもが配置基準を超えて職員を加配し、より充実した保育を実施することが目的である。そのため、事業を縮減するということは加配職員数が低下し、利用こどもの処遇低下に直結してしまうことになる。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 本事業は認定こども園・保育所等の運営経費を補助するものであるため、実施手法が限定されており、改善の必要は無い。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 本事業は民間実施である。また、手法が限定されているため、左記の視点による改善が難しい。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所見 事業の廃止や縮減をすることで配置基準を超えた職員の加配が困難となり、保育内容の充実及び要配慮児童への対応等に必要な人員の確保に影響を及ぼす。利用こどもへの処遇低下にもつながり、安心してこどもを育てることができる環境を整えることができなくなってしまう。